

— 異文化としての日本 — ローマ帝国と日本

講師 **青柳正規氏 (文化庁長官)**

人類史上、最強の国と評されるローマ帝国がなぜ300年もの繁栄を謳歌できたのかを、政治、社会、文化、軍隊、そして社会インフラなどから考え、現代の日本社会と比較する。そのことによって我が国の文化の相対化を試み、文化多様性のなかでいかなる位置を占めているのかを考えることにする。

青柳正規 (あおやぎ・まさのり) 氏

ギリシア・ローマ考古学者。1944年大連生まれ。文学博士。東京大学大学院人文社会系研究科・文学部教授、同研究科長、文学部長、同副学長を経て、国立西洋美術館館長に就任、現在文化庁長官。東京大学名誉教授。日本学士院会員。2006年紫綬褒章。2011年NHK放送文化賞受賞。『エウローパの舟の家』(地中海学会賞)、『古代都市ローマ』(マルコ・ポーロ賞、浜田青陵賞) 他著作多数。

MASANORI AOYAGI

日時

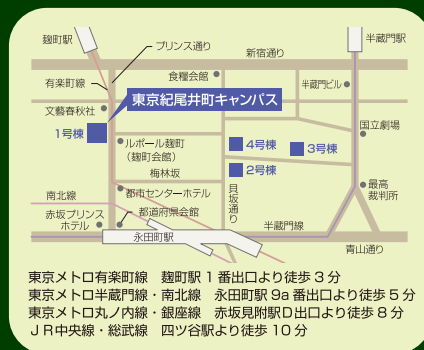
2013年 **11月27日** 水

11:10 ~ 12:40

無料でご参加いただけます

場所

学校法人城西大学
紀尾井町キャンパス 1号棟 地下ホール



お申込み・お問合せ先: TEL / 03 - 6238 - 1400 FAX / 03 - 6238 - 1399

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-26(学校法人城西大学 紀尾井町キャンパス)

主催: 学校法人城西大学

共催: 多文化共生センター(学校法人城西大学) ジェンダー・女性学研究所(城西国際大学)